



ひろば



令和5年3月22日 発行

卒業式（集合写真）

心をみがき身をきたえ 行く手明るき理想郷

校長 山 美奈子



3月17日（金）、卒業生が描いた壁画「住用のあそびば」のおひろめ会を開催しました。保護者や地域の方をはじめ、報道関係者など多くの方をお迎えして開催できたこと、心から嬉しく思います。制作に当たって、絵本画家のミロコマチコさんにアドバイスをいただきながら、子どもたちが楽しんで描くことができたことが何よりでした。そこにはふるさと「住用」を元気にしたい、学校に来てくださる方々を笑顔にしたいという子どもたちの願いがこめられています。また、子供たちが今の

課題や自分たちにできることを探求した取組の集大成でもあります。子どもたちの充実した顔。見に来られた方々の笑顔。我が子の成長を見守る保護者の温かいまなざし。全てが感動的でした。

お忙しい中ご来校くださった皆様、ありがとうございます。そのときの様子は新聞にも掲載され、市民清掃でお会いした地域の方から「今朝新聞を見ました。子どもたちから元気をもらっています。」と声をかけていただきました。まさに、子どもたちの願いが地域へ広がったことを感じた瞬間でした。地域の皆様、いつでもどうぞ住用小学校へご来校ください。子どもたちの頑張っている様子や懐かしい学校を見に来られて、子どもたちに温かい声をかけていただけたら、子どもたちもますます伸びると思います。

さて、明日はいよいよ卒業式です。あの厳粛ですと背筋が伸びるような雰囲気が始まる様子を想像すると、胸にこみ上げるものがあります。立樹さん、黎さん、彩羽さん、美心都さん、華穂さん、莉穂さん。今までリーダーとなって下学年のみんなを引っ張ってってくれたことに、心より感謝します。今までありがとうございます。そして、保護者の皆様・地域の皆様、今年度も本校の教育活動に対しまして、ご理解とご協力をありがとうございました。職員一同心より感謝申し上げますと共に、来年度も引き続きご協力をよろしく願いいたします。

さんがつのさんさんさびしき陽をあつめ
卒業していく生徒の背中

俵 万智

かつて担任をしていた頃、卒業式が終わっても寂しくていつまでも泣いていた私に、「先生泣かないで、わたし、高校生活楽しみにしてるんだからあ。」と一人の生徒が声をかけてきた。さっきまで涙を流していたその生徒は、すっきりとした笑顔であった。

冒頭の短歌はぜひ、声に出して読んでほしい。さんがつ、さんさん、さびしき、そつぎよう、せいと、せなか。サ行が並び、リズムカルだ。サ行の音の響きには、爽やかさとか軽やかさが感じられる。「卒業式」は別れであり、新たな「出発」でもある。見送る側は寂しさを感じるが、卒業してゆく子どもたちにとっては、開けていく未来への期待の方が大きいのかもかもしれない。また、そうあってほしいと願わずにはいられない。だからだろうか、「さびしき陽」も「寂しい」だけではなく、「陽」という漢字からも、柔らかな優しい印象をうける。作者である俵万智さんは高校の国語の教師であった。三月の燦々と降り注ぐ春の陽ざしと寂しい気持ちを背中に受けながら未来へ向かって卒業していく生徒の背中を見送る先生の優しさが感じられる一首である。

住用小学校でも六人の子どもたちが、この学び舎を巣立っていく。六人の前にはこの先乗り越えないといけない壁も出てくることだろう。しかし、それ以上に輝かしい未来が開けている。一人残らず元気で、たくましく未来に向かって歩き出すことを願う。

祝 完成 卒業制作（玄関入口設置）

先月の学校便りでお知らせしましたように本校では生活科、総合的な学習の時間のテーマ「住用を明るくし、元気をとどけようプロジェクト」の基、高学年が学校に訪れた地域の方に笑顔になってもらえるよう壁画の制作に取り組んでいます。先日、その壁画が完成し、制作時にご協力いただいた絵本画家のミロコマチコさんと大工の潤井雅教さん、保護者、地域の方をお招きしてお披露目会を行いました。ミロコマチコさんからは子供たちに卒業のメッセージをいただき、将来の自分の生き方について考える貴重な時間をいただきました。



今回、壁画制作にあたっては子供たちが、実生活や実社会から課題を見付け、自分たちにできることや解決の方法について友達と考え、解決の実現に主体的に取り組むことができました。お披露目会では精一杯取り組んだ満足感や充実感を感じることができました。きっとこの経験は、これから子供が困難な問題に出合っても、自らの力を存分に発揮し進んで解決していく原動力になると思います。

壁画の制作にあたっては地域の方にも学校にお越しいただくなど多くのご協力をいただきました。「子供たちだけ」よりも「地域の方も」の方が、子供たちのやる気もぐっと高まります。今後も住用小学校は、地域の方の協力をいただきながら、子供たちが健やかに成長できる環境づくりに努めてまいります。引き続き来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

<4月の主な行事予定>

6日(木) 新任式、始業式、入学式
 7日(金) 集団下校 11日(火) 心臓検診(1年)
 18日(火) 全国学力・学習状況調査(6年) 家庭訪問(西仲間・役勝)
 19日(水) 内科検診 20日(木) 交通安全教室
 21日(金) 家庭訪問(山間・校区外)
 24日(月) 授業参観、学級PTA、PTA総会

<5月の主な行事予定>

2日(火) 1年生を迎える会、一日遠足、引き渡し訓練
 13日(土) 校内相撲大会
 19日(金) 眼科検診
 住用地区スポーツ交流大会(高学年)

この度の鹿児島県公立小・中学校教職員定期人事異動・奄美市人事異動により、下記の職員が転出・退職することになりました。本校在任中は、公私ともに大変お世話になり、誠にありがとうございました

	職名	氏名	転出先等	お礼のこトバ
	教頭	所 崎 陽	鹿児島県教育庁 義務教育課指導主事	2年間はあるという間でした。微力ながら子供たちのため、住用町のためにできることを精一杯させていただきます。お世話になりました。ありがとうございました。
	教諭	齊藤 由里	志布志市立 有明小学校教諭	様々な活動や学習等を通して、一人一人の子どもたちとふれあうことができました。たくさんの思い出と感謝の気持ちを忘れず、進んでいきたいと思えます。ありがとうございました。
	講師	増 たか子	期限満了につき退職 ※4月から新規採用 (霧島市立日当山小学校教諭)	一年間という短い時間でしたが、ありがとうございました。元気いっぱいの住用小学校の子どもたちと共に過ごした日々を忘れず、新天地でもがんばります。本当にありがとうございました。
	校務員	武田とし乃	期限満了につき退職	住用小に6年間お世話になりました。あつという間の6年で花作りをしたり、子どもたちとおしゃべりをしたり楽しい時間を過ごせました。ありがとうございました。

